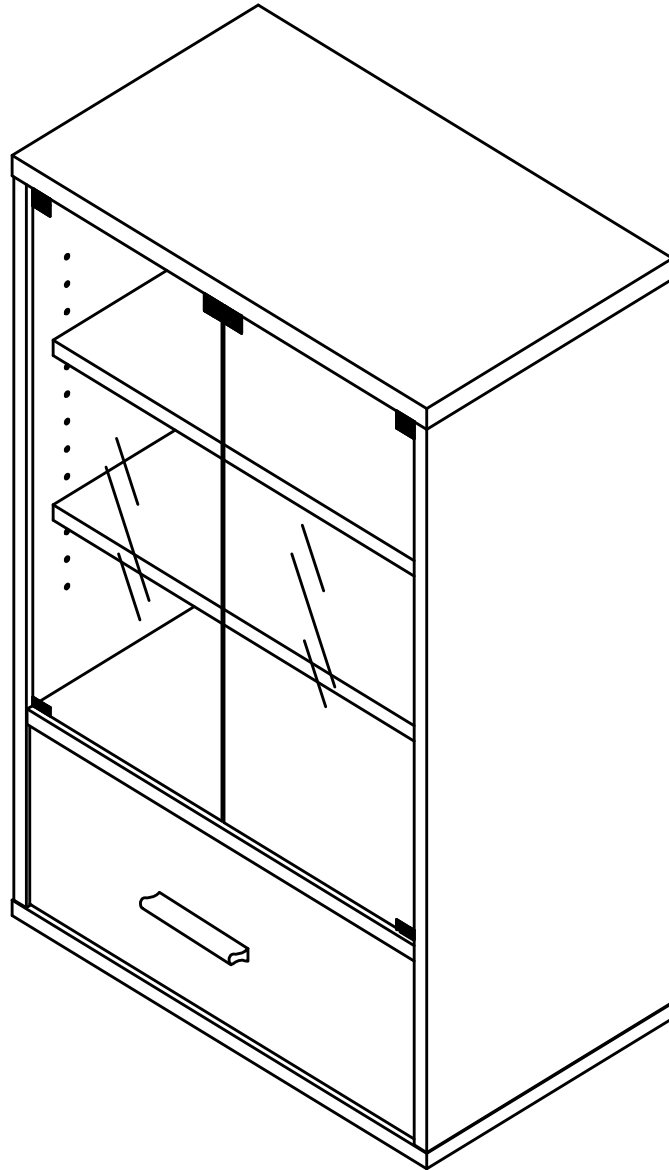


引出付ガラスキャビネット DS60-DR

取扱・組立説明書

kc529 ver.1



この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱・組立説明書を最後までお読みの上、正しい使い方でご愛用下さい。
なお、この説明書はいつまでもご覧頂けるように大切に保管して頂きますようお願い申し上げます。

組立て前に必ずよくお読み下さい。

● ご準備頂くもの

- ・プラス(+)ドライバー
- ・はさみ、またはカッターナイフ
- ・少し大きめのダンボール、またはやわらかい布(タオルや布団等)

※ 組み立て時の注意

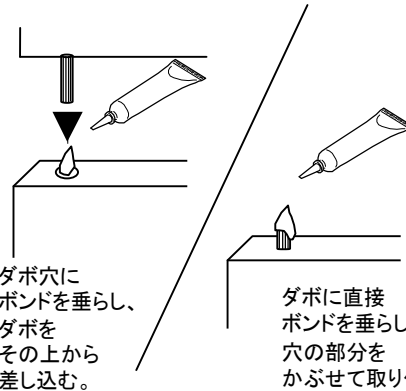
- ・安全に組み立てるために2人以上での組立をお勧めします。
- ・組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないようにダンボールや柔らかい布等を敷いて行ってください。
- ・最初はゆるめに組んでおき、最後に全体のバランスを見ながらしっかりとネジを締めてください。
- ・部品は正確に取り付けてください。

● 次の部品や小物を使用する場合は、必ず下記の要領を守って正しく組立てて下さい。

○ボンド・ダボ(接着について)



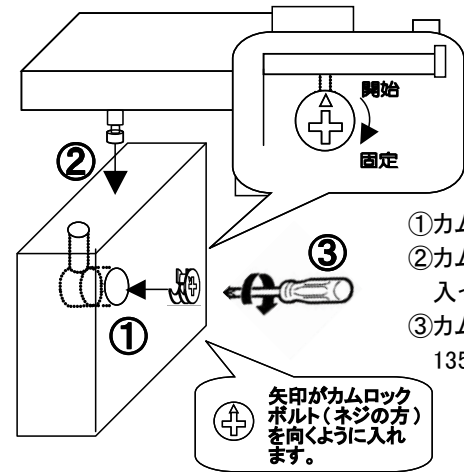
このボンドマークがあるところでは、
下記のようにボンドを使用します。



ダボ穴に
ボンドを垂らし、
ダボを
その上から
差し込む。

ダボに直接
ボンドを垂らし、
穴の部分を
かぶせて取り付ける。

○カムロック受け・固定方法



- ①カムロック(受け)を穴に入れます
- ②カムロック(ボルト)を(受け)が入ってる箇所差し込みます。
- ③カムロック(受け)をドライバーで135°～180°回してください。

矢印がカムロックボルト(ネジの方)を向くように入れます。



使用上の注意

- 本品は屋内用です。
- 移動する際は、必ず、載せているものを全て取り除いてから引きずらないよう持ち上げて移動して下さい。収納物や商品の転倒、破損ケガの原因になります。
- 必ず水平で安定した場所に設置して下さい。
- ストープのそば等、高温多湿の場所での使用は避けて下さい。変形や変色の原因になります。
- 水分、油、洗剤等が付着した場合は、素早くふき取って下さい。
- 粘着物をはりつけると、棚板の表面がはがれる恐れがありますので、テープやシール等は貼らないで下さい。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理、改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。
- ダンボール箱からの取り出しや組立は、2人以上で行って下さい。

点検・お手入れについて

- 汚れをおとす際は、薄めた中性洗剤で拭いた後、固く絞った布等で完全に洗剤分を拭きとって下さい。水分等が残りますと後が残る恐れがあります。アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉等は使用しないで下さい。
- ネジ類は、その取り付けが確実かどうか、時々点検して下さい。

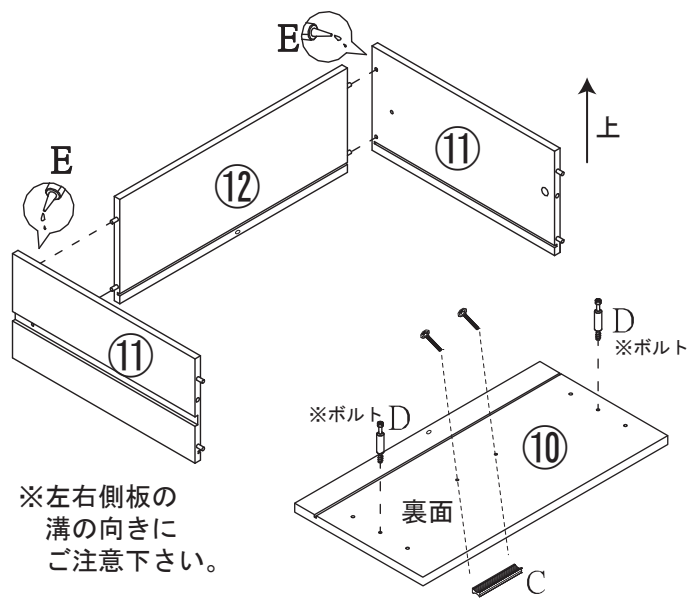
製品には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら、
ご遠慮なく右記までご連絡下さい。

①左側板 x1	②右側板 x1	③天板 x1	④地板 x1	⑤固定棚 x1	⑥上背板 x1	⑦下背板 x1
					 ※折り畳まれて入っていますのでシールをはがさずに開いてお使い下さい。	
⑧可動棚 x2	⑨ガラス戸 x2	⑩引出用前板 x1	⑪引出用左右側板 x各1	⑫引出用背板 x1	⑬引出用底板 x1	⑭引出用補強板 x1
Ⓐネジ x8	Ⓑ引出用ストッパー x2	Ⓒ引出用取っ手 x1	Ⓓカムロック x2セット	Ⓔ棚ダボ x8	Ⓕマグネット x1	Ⓖマグネット受け x2
 5.5x45KA		 (専用ネジとセット)	 ※ボルト ※受け		 専用ネジ x4 3.5x15KA	 ※プレート ※ガード
Ⓗガラスヒンジ 左右x各2	Ⓘボンド x1	Ⓙ連結用木ダボ x1	Ⓚネジ隠しシール x6	Ⓛ転倒防止用プレートx1	Ⓜ連結用プレート x1	Ⓝ背板ストッパー x6
 ※キャップ ※ガード ※キャップ ※ガード		 8x30mm		 専用ネジ x2 4x16PA	 専用ネジ x4 3.5x12KA	 専用ネジ x6 3x18KA

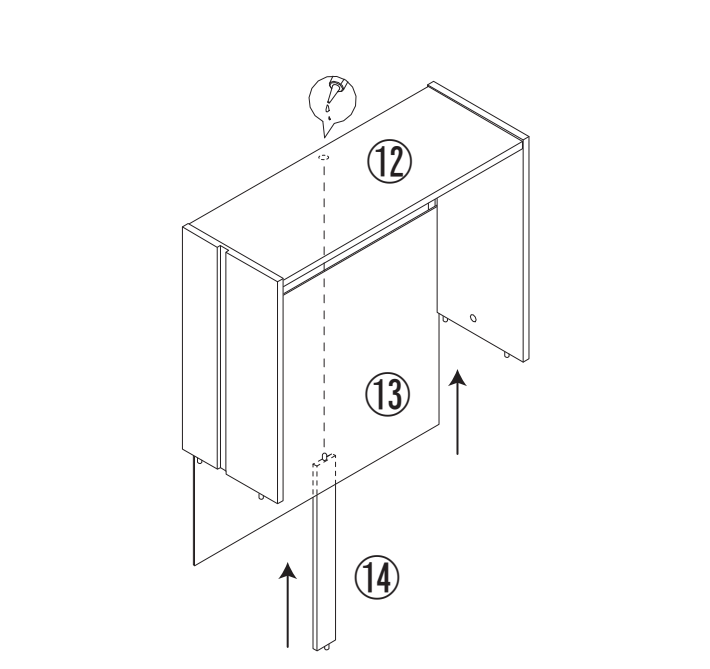
KC529

※L 転倒防止プレート、M 連結用プレートはシリーズ商品を2台連結する際にご利用いただけます。

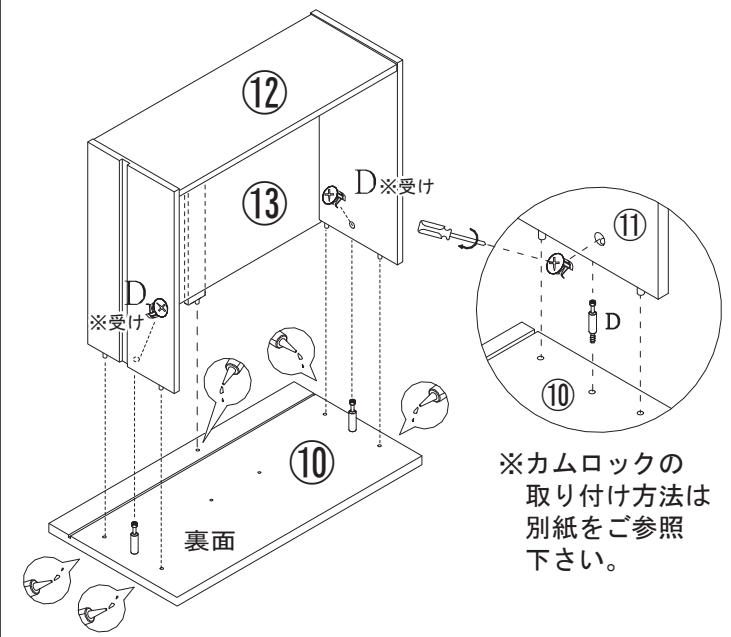
1 ⑪引出用左右側板と⑫引出用背板を①ボンドを使い図のように組み合わせます。
また⑩引出用前板には㉔引出用取っ手と⑬カムロック(ボルト)を図のように取り付けます。



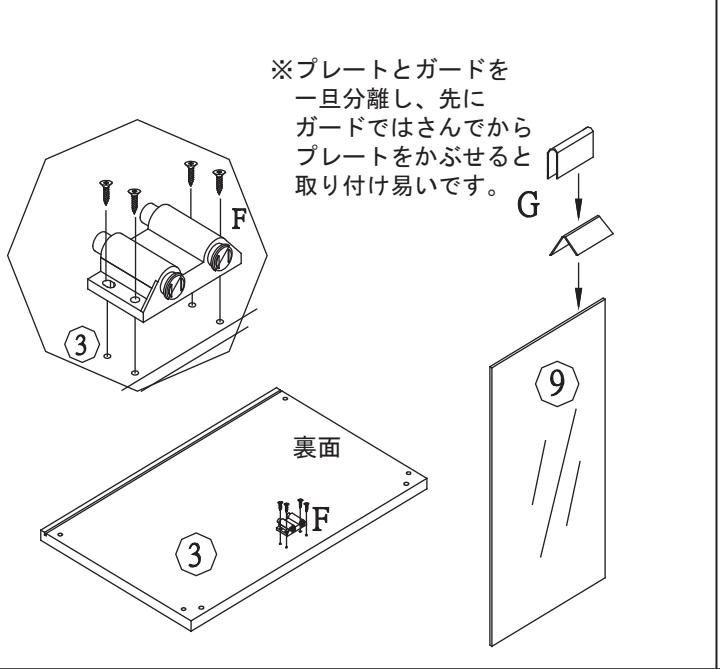
2 Step1で作成した引出本体に⑬引出用底板を差し入れ、⑭引出用補強板を図のように取り付けます。



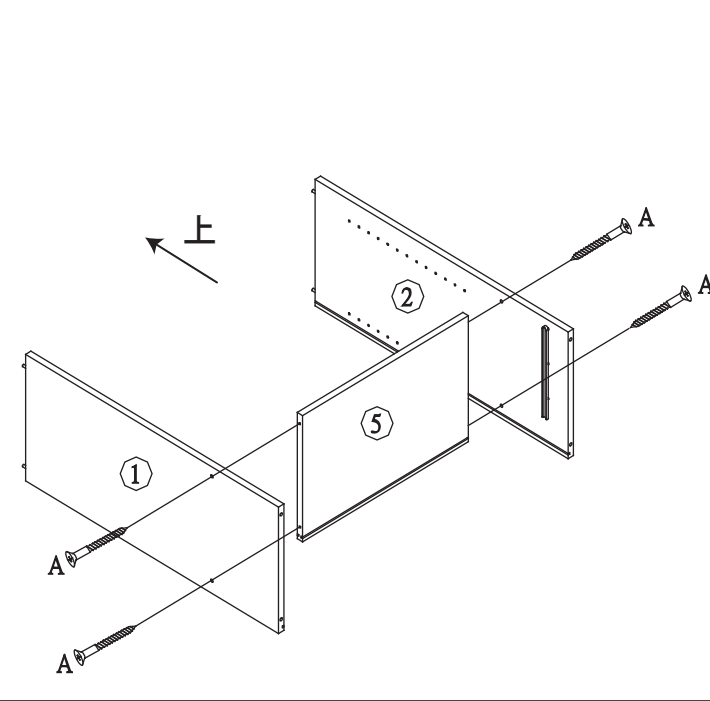
3 引出本体に㉔カムロック(受け)を取り付け、⑩引出用前板と①ボンドを使い図のように組み合わせます。これで引出の完成です。



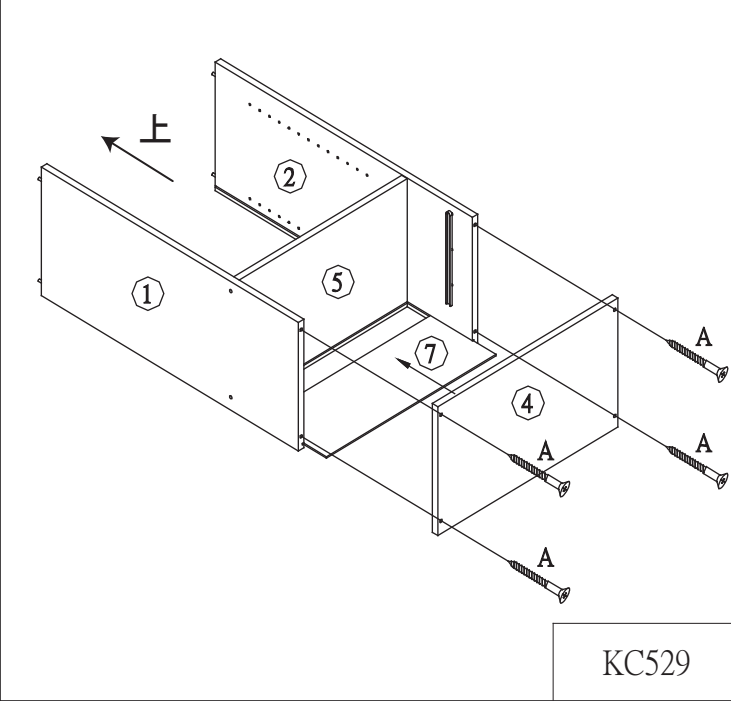
4 ③天板の裏面に㉕マグネットを図のように取り付けます。
また、⑨ガラス戸には㉖マグネット受けを取り付けます。



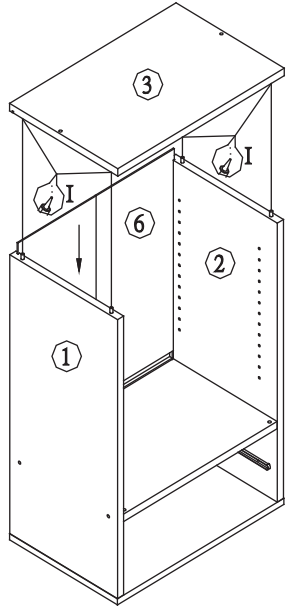
5 ①左側板と②右側板と⑤固定棚を㉗ネジで図のように組み合わせます。



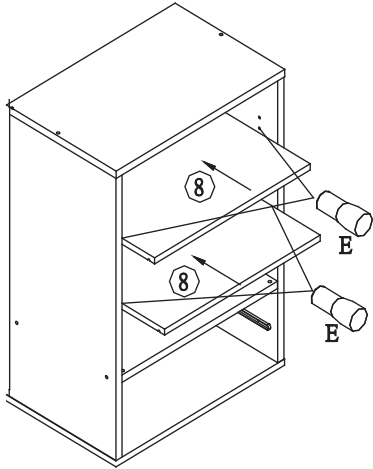
6 続けて、⑦下背板を差し入れ、④地板を㉗ネジで図のように取り付けます。



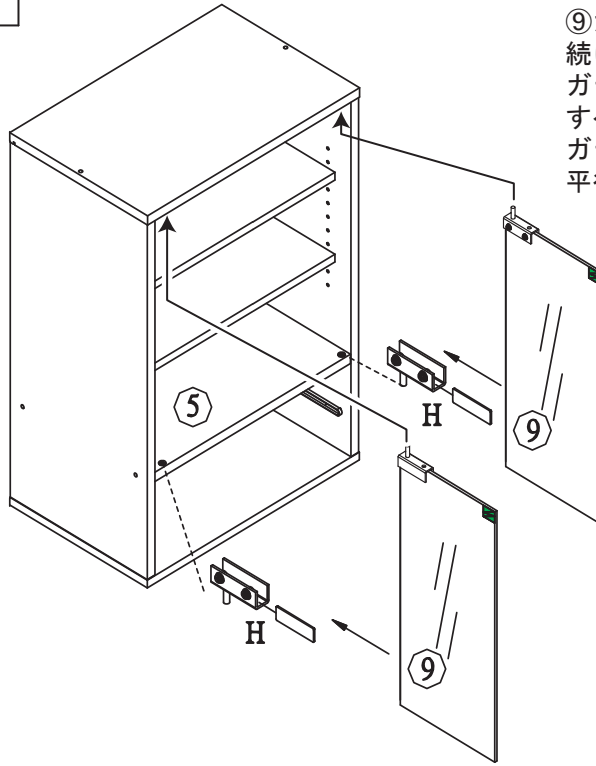
7 本体を静かに起こし、
⑥上背板を開いて
本体に差入れ、③天板を
①ボンドを使って
図のように取り付けます。



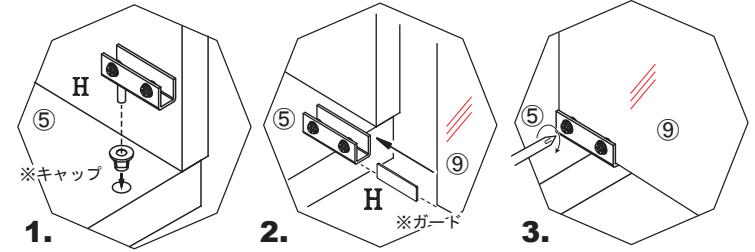
8 ⑤棚ダボを本体のお好みの
高さに取り付け、
⑧可動棚を乗せていきます。



9



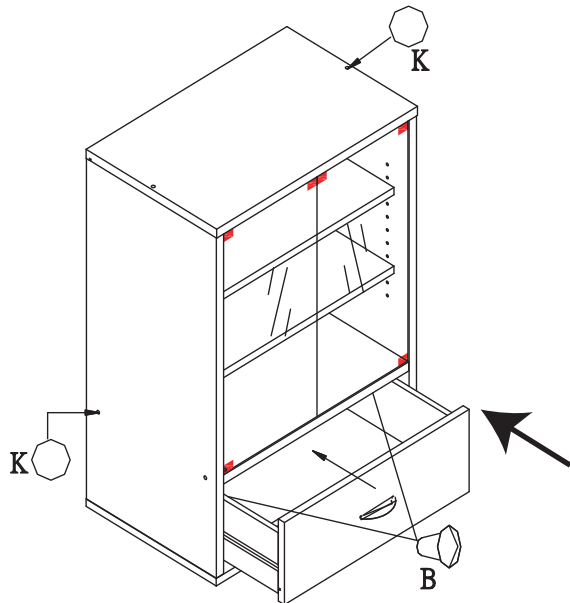
⑨ガラス戸上部に先に④ガラスヒンジを取り付けておきます。
続けて、⑤固定棚に下部用の④ガラスヒンジを取り付け、
ガラス戸を上から本体に差込み、下側を下部用の④ガラスヒンジに
すべり込ませます。
ガラス戸の端面がヒンジの端面まで入り、本体側板とガラス戸が
平行になった所で、下部のガラスヒンジをネジ止めします。



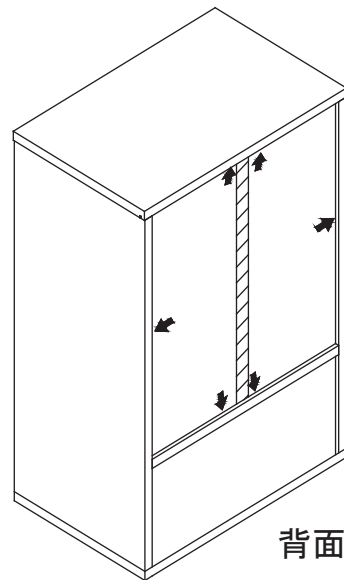
※ヒンジの取付方法

キャップを本体に差込み、ヒンジをそこに取り付けます。
ヒンジのネジとガラス戸の間にガードをかまし、ガラス戸を
差し入れ、ネジを回して固定します。
この時、ネジを強く回しすぎるとガラスを痛めてしまう可能性が
あるのでご注意ください。

10 引出を取り付け、
⑩引出用ストッパーを内部に取り付けます。
⑫ネジ隠しシールを貼っていきます。



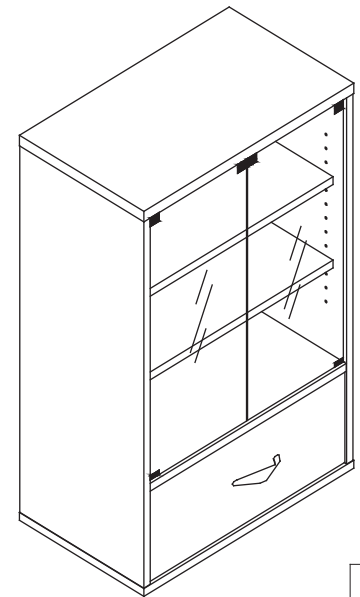
11 背面に⑬背板ストッパーを取り付けます。



※背板ストッパーの
平らな部分を
背板の隙間に入れて
ネジで固定して下さい。

背面

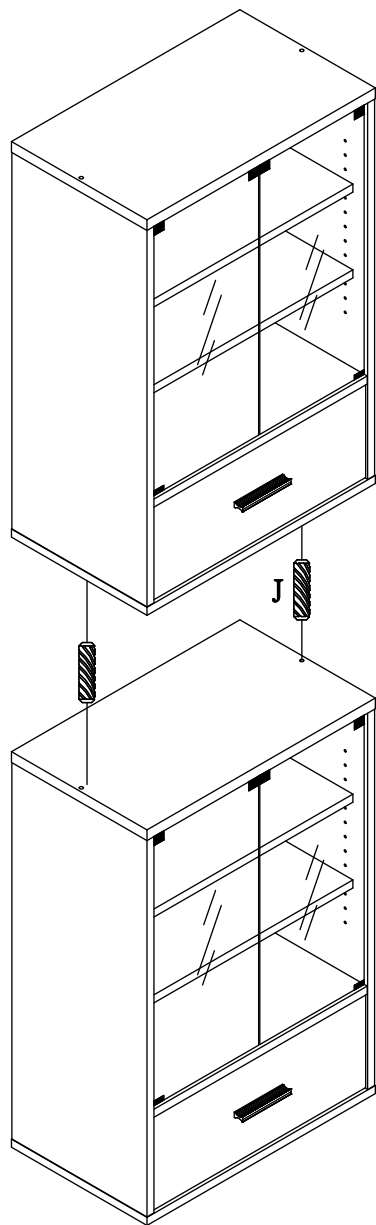
12 完成です。



13

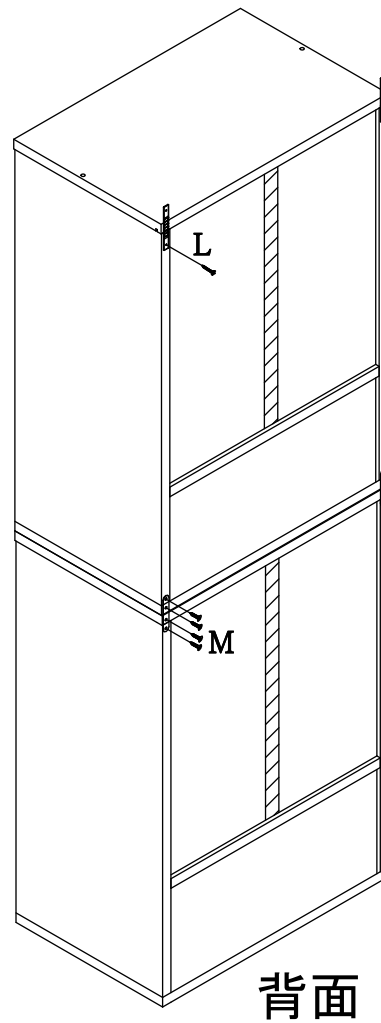
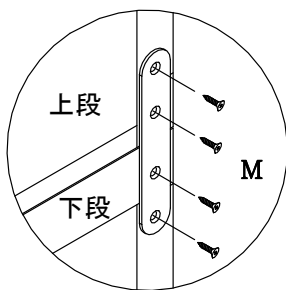
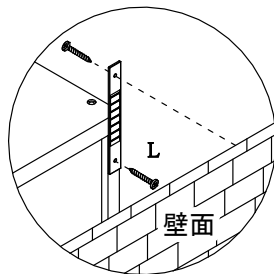
コチラの商品は同シリーズ商品を縦に連結することができます。

①連結用木ダボを天板と地板にかみ合うように取り付けます。



14

安定性を高めるために、②連結用プレートでしっかりと固定し、③転倒防止用プレートを取り付け、壁面に固定します。
※壁への取り付けは、壁の素材に合ったネジをご利用ください。



15

連結完了です。

